

世界の**ターボエクスパンダー市場**規模は2024年に11億米ドルと推定され、2025年の11億6,000万米ドルから2032年には16億8,000万米ドルに拡大すると予測されており、予測期間中は年平均成長率(CAGR)5.39%で成長する見込みです。アジア太平洋地域は2024年にターボエクスパンダー市場の32.73%のシェアを占め、市場を牽引しました。

詳細については、以下をお読みください。

<https://www.fortunebusinessinsights.com/jp/業界-レポート/ターボエクスパンダー市場-101760>

市場セグメンテーション

- ターボエクスパンダー市場は、ラジアルインフロー、軸流、混合流技術など、製品タイプ別に区分されており、それぞれが産業用途における多様な運用ニーズに対応しています。
- 用途別に見ると、ターボエクスパンダー市場には、効率性と極低温処理の要件に応じて、天然ガス処理、LNG 生産、石油化学製品、空気分離、発電が含まれます。
- ターボエクスパンダー市場のエンドユーザーは、石油・ガス会社から化学メーカー、産業用ガス生産者まで多岐にわたり、エネルギー集約型産業での幅広い採用を反映しています。
- ターボエクスパンダー市場は、下流および中流のオペレーションにおけるさまざまな圧力、温度、およびスループットの要求に対応するために、容量範囲によってもセグメント化されています。

紹介されている主要なターボエクスパンダー企業のリスト:

- アトラスコプコ(スウェーデン)
- エアプロダクツ(米国)
- Nikkiso (Japan)
- PBSグループ(ノルウェー)
- LAタービン(米国)
- 荏原エリオットエナジー(日本)
- ブレアエンジニアリング(カナダ)
- クリオスター(フランス)
- ハウデン(英国)
- 三菱重工業(日本)
- ハネウェル(米国)
- ターボガス(米国)

市場の成長

- ターボエクスパンダー市場の成長は、世界中の業界におけるエネルギー効率とガス処理技術の向上に対する需要の高まりによって支えられています。
- LNG** インフラストラクチャと天然ガス利用の採用の増加により、ターボエクスパンダー市場における長期的な拡大が大幅に強化されます。
- 高度な極低温システムの継続的な開発により、運用効率が向上し、ターボエクスパンダー市場の上昇軌道にさらに貢献しています。
- クリーンエネルギーへの移行を促進する政府の取り組みは、天然ガスの配給および処理施設の拡張を通じて、間接的にターボエクスパンダー市場を拡大します。

抑制要因

- ターボエクスパンダー市場は、設置コストの高さと、ターボエクスパンダーを既存のシステムに統合することに伴う技術的な複雑さにより、制限に直面しています。
- 不安定なエネルギー部門の運営と石油・ガスプロジェクト投資の変動により、ターボエクスパンダー市場の一貫した成長が制限される可能性があります。

- 熟練労働力の不足やシステムのダウンタイムなどのメンテナンス上の課題は、ターボエキスパンダーシステムのより広範な導入に影響を与える主要な制約として機能します。
- 環境規制や大規模産業プロジェクトの遅延により、ターボエキスパンダー市場における拡大がさらに制限される可能性があります。

地域分析

- 北米では、進行中の天然ガス処理およびLNGインフラ開発により、ターボエキスパンダー市場において強い需要が維持されています。
- ヨーロッパでは、クリーンエネルギーイニシアチブ、産業用ガスアプリケーション、処理プラントの近代化に支えられ、ターボエキスパンダー市場が着実に進歩しています。
- アジア太平洋地域は、石油化学産業の拡大とLNG輸出入活動の増加に支えられ、ターボエキスパンダー市場が急成長している地域です。
- 中東およびアフリカは、大規模な石油およびガス処理事業と新しい下流プロジェクトの展開により、ターボエキスパンダー市場に大きく貢献しています。
- ラテンアメリカでは、地域のエネルギーインフラが徐々に拡大するにつれて、ターボエキスパンダー市場に新たな機会が生まれています。

"